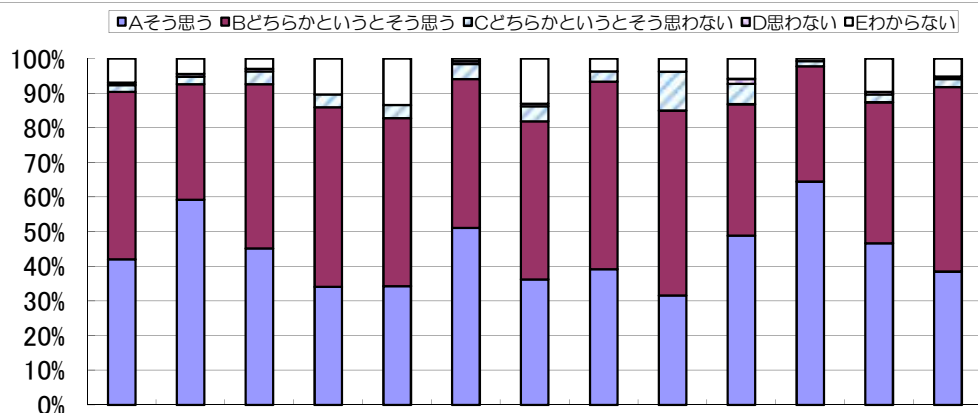




学校だより

平成28年 3月 1日
四日市市立小山田小学校

保護者アンケートの結果より



学校は、学力を育てるために分かりやすい授業を工夫しているか...
 学校は、朝の読書・図書館まつり・図書支援員さんによる読み聞かせ...
 学校は、家庭学習の習慣化に向けて、適切に課題を出しているか...
 学校は、日々の授業や活動などを通して、子どもたちが中心となって進められているか...
 学校は、子どもたちが健康な生活を送れるように、保健・食育指導等...
 学校は、登下校指導や交通安全指導など安全指導に力を注いでいるか...
 学校は、お便りやホームページ等で、子どもたちの学習や生活の様子...
 学校は、授業参観や学校公開、運動会や芋煮会等の学習発表で子ども...
 学校は、清掃活動を含め施設の安全や環境に配慮した取り組みを進め...

考察 【保護者アンケート】

- 本校の教育活動について、91.8%の方から「全体的に満足できる」と肯定的な評価をいただきました。「トラブルなどすぐに対応してくれます」「勉強もしっかり身に付く方法を教えてもらっています」「担任だけでなく、教頭までが子どもの名前を覚え、声をかけてくれる姿に感服します」などの声をいただき、たいへん心強く感じます。
- 「わかりやすい授業を工夫していると思うか」には90.4%の方が、「保健・食育指導を進めていると思うか」には93.4%の方が肯定的です。また、家庭学習について、92.6%の方が「適切に課題を出している」と感じていただいています。今後もさらに、職員一人ひとりが研修に励み、興味が持てるわかりやすい授業づくりや指導に努めるとともに、保護者の皆さまと連携しながら、学力向上や健康づくりの歩みを進めていきたいと考えます。
- 「本に親しむ子を育てているか」については、昨年度より若干下がったものの、92.6%の方が肯定的に感じてみえます。「あさかぜタイム」で朝の読書を習慣化していることや、全校で図書館まつりに取り組んでいることなどを評価いただいたものと考えます。とりわけ、読書支援員の皆さんによる絵本や紙芝居の読み聞かせは、本を通して教師以外の方と触れ合う貴重な時間ともなっています。
- 運動会や芋煮会などの行事に関して、「大人や友だちとのコミュニケーションがうまくできてよいと思います」という声をいただきました。「子どもの様子を見てもらう機会を十分に設けているか」は97.7%の方が、「子どもたちが中心となって進められているか」は94.1%の方が肯定的に捉えていただいています。子どもたちが長い時間をかけて精一杯取り組んできた成果を多くの方にご覧いただき、励ましやご声援をいただいていることに感謝申し上げます。子どもたちの活動意欲や達成感がより高まるように、今後も、学習成果を発表する機会の充実を努めたいと考えます。
- 「『〇〇さん、すごいよ』などと家で話してくれます。友だちの良いところを見つけられるような関わりをしてくださっていると感じています」という声とともに、「正しいことがすべて正義ではないので、時に友だちを傷つけることを教えてください」という貴重なご意見もいただきました。「友だちを思いやり、豊かな心を持った子を育てようとしているか」や「子どもの思いをつかもうとしているか」について、「わからない」と回答いただいた方が10%を超えていることは課題と感じます。休み時間を利用した教育相談や日記指導などの地道な取り組みを進めるとともに、道徳や人権教育など教材を生かした心の学習をこれまで以上に充実させ、授業参観や学校・学級通信などを通して、保護者の皆さまと連携しながら進めていく必要を感じます。